もうひとつのざだんかい

重度障害のある方とその家族が地域から排除されず孤立しない社会をつくるために

どなたでも参加できます

参加費無料

2026 12.20 日 15:15～18:15

受付 15:00～

船橋市勤労市民センター 3F　第一会議室（船橋市本町4丁目19-6 ）

講師：佐藤 彰一 氏（國學院大學名誉教授）

2024年7月4日、千葉県長生村で、重度知的障害のある息子（当時44歳）が父親によって殺害されるという事件がありました。
今回、この事件の検証チームの座長を務められた佐藤彰一氏をお迎えし、事件の背景や、地域社会が抱える課題についてお話しいただきます。
20年前に比べれば、事業所は増え、制度も充実したように思えます。一方で、この地域でも、いまも現実に「なんで相談してくれなかったの？」という問いに、「相談してもどうにもならないことを知っているから。」という声があることも、私たちが受け止めなければならない事実だと思っています。そこに、私たちは地域の一員として、どう向き合っていくのか。
障害のある人も、その家族も、そして、どうにか支えようとする支援者も、犠牲にならない社会を、私たちはどうつくっていくことができるのか。
一人で考えるには難し過ぎるので、この機会に、みなさんと考えることができたらと思います。

主催・お問い合わせ：社会福祉法人ラフト 047-401-0740
お申込：右のQRコードまたは下記URLから
https://forms.gle/526xPuub6cG6wYVf8
定員・申込期限：40名・2026年12月15日まで